平成23年度　施策達成度評価シート（平成22年度実績評価）

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
5	活力ある産業の振興	54	地域資源をいかした観光・物産の振興

施策主管部	商工観光部	評価者（施策統括マネージャー）名	武石　幸久

１　施策の目的（目指す姿）

対象 （誰を，何を対象としているのか）	意図 （この施策により対象をどのように変えるのか）
国内外の人，市民	より多くの人に盛岡を訪れてもらう

２　達成度

（1）成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	H22年度計画（年度目標値）	H22実績値	H23計画（年度目標値）	H26計画（最終目標値）
観光客入込数	万人回	↗	458.59	466.00	443.74	472.00	490.00

（2）近隣自治体との成果水準比較

指標名	他自治体の状況等
観光客入込数	青森市120万人（h22暦年，前年比△488万人，△80.2%，※22から統計方法変更），秋田市775万人（22暦年，前年比△113万人，△12.7%），盛岡市444万人（22暦年，前年比△15万人，△3.2%），仙台市1,979万人（22暦年，前年比42万人，2.2%），山形市（22年度未集計，21年度258万人），福島市662万人（22年度，前年度比 44万人，7.1%）

３　達成度評価結果

取組内容と成果，成果を得られた要因	平成22年は，チャグチャグ馬コ，盛岡さんさ踊り，盛岡秋まつり山車などのまつり・イベントの実施や，北海道・首都圏における観光物産PR活動，北海道や首都圏などで開催された修学旅行説明会への参加・誘致活動，東北観光推進機構や県などとの連携によるオーストラリアのスキー客誘致活動，盛岡デーイン東京，いわて盛岡デーイン沖縄の実施などにより，観光客の誘致拡大に努めたほか，盛岡の観光や特産品，文化・暮らしなど盛岡ブランドの総合的な情報発信を図ったものの，観光客入込数は前年比3.2%減の444万人回にとどまった。 要因としては，長引く景気の低迷により国内の観光・レクリエーション市場全体が冷え込んでいることや，旅行ニーズの多様化による団体ツアーの減少，天候不順などの影響も大きかったと考えられる。
翌年度以降の課題，その要因	本市の観光客入込数は，NHK連続テレビ小説「どんど晴れ」の放映や北東北デスティネーションキャンペーンにより統計開始以降最高を記録した平成19年の473万人回をピークに，3年連続で前年を下回る結果となった。 全体の傾向としては，冬季は観光客が落ち込み，宿泊客数は長期的に減少していることから，オーストラリアやアジアからのスキー客の誘致，「もりおか雪あかり」など「寒さ」を活用したイベントの展開などにより冬季観光の振興を図るとともに，広域観光や滞在型観光を推進し，圏域の観光地としての魅力を高めるなど，宿泊客の増加を図る必要がある。 広域観光の推進に当たっては，二次交通が課題とされており，二次交通の整備に向けて旅館ホテル組合やバス・タクシーなど関係事業者との協議を進める必要がある。 23年3月の東日本大震災により，観光産業を含む本県の産業経済全体が大きなダメージを受けたが，26年には北陸新幹線の長野・金沢間が，27年には北海道新幹線の新青森・新函館間が開業予定であり，観光地間の競争がさらに激化すると予想されることから，今後は震災復興の取組とともに，平泉の文化遺産の世界遺産登録（23年6月の世界遺産委員会で正式決定），いわてデスティネーションキャンペーン（24年4～6月）などを誘客宣伝活動の追い風としながら，盛岡の魅力を国内外に発信し，県や広域市町村，観光関係団体などと一体となって観光客受入態勢の整備充実に取り組むことが課題となる。

平成23年度　施策達成度評価シート（平成22度実績評価・基本事業の状況）

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
5	活力ある産業の振興	54	地域資源をいかした観光・物産の振興

基本事業	
コード	名称
541	観光地づくりと観光客の誘致

施策主管部	商工観光部	評価者（施策統括マネージャー）名	武石　幸久

1　基本事業の目的（目指す姿）

対象 （誰を，何を対象としているのか）	意図 （この施策により対象をどのように変えるのか）
国内外の人，市民	より多くの人に盛岡を訪れてもらう

2　成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	H22年度計画（年度目標値）	H22実績値	H23計画（年度目標値）	H26計画（最終目標値）
観光客入込数	万人回	↗	458.59	466.00	443.74	472.00	490.00

平成23年度　施策達成度評価シート（平成22度実績評価・基本事業の状況）

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
5	活力ある産業の振興	54	地域資源をいかした観光・物産の振興

基本事業	
コード	名称
542	観光交流の推進

施策主管部	商工観光部	評価者（施策統括マネージャー）名	武石　幸久

1　基本事業の目的（目指す姿）

対象 （誰を，何を対象としているのか）	意図 （この施策により対象をどのように変えるのか）
国内外の人，市民	より多くの人に盛岡を訪れてもらう

2　成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	H22年度計画（年度目標値）	H22実績値	H23計画（年度目標値）	H26計画（最終目標値）
観光客入込数	万人回	↗	458.59	466.00	443.74	472.00	490.00

平成23年度　施策達成度評価シート（平成22度実績評価・基本事業の状況）

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
5	活力ある産業の振興	54	地域資源をいかした観光・物産の振興

基本事業	
コード	名称
543	魅力あふれる物産の振興

施策主管部	商工観光部	評価者（施策統括マネージャー）名	武石　幸久

1　基本事業の目的（目指す姿）

対象 （誰を，何を対象としているのか）	意図 （この施策により対象をどのように変えるのか）
国内外の人，市民	より多くの人に盛岡を訪れてもらう

2　成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	H22年度計画（年度目標値）	H22実績値	H23計画（年度目標値）	H26計画（最終目標値）
観光客入込数	万人回	↗	458.59	466.00	443.74	472.00	490.00